

社会資本総合整備計画

令和07年11月27日

計画の名称	中央公園におけるPark - PFIを活用した新たなにぎわい拠点の創出											
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）											
交付対象	広島市											
計画の目標	<p>広島城三の丸に、観光客・市民からのニーズの高い便益施設（飲食・物販施設等）などを導入し、「広島城への来訪者のおもてなし拠点」として、にぎわいあふれる空間を創出する。</p> <p>また、中央公園の一角に位置する中央公園広場に、年齢を通じて子供から大人まで幅広い世代の市民や県民、さらには観光客が楽しめ、憩える都会のオアシスとなるようにサッカースタジアムと一体化した賑わいを創出することで、広場の拠点性を最大限高める。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	846	A	846	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	-	R8末
1	公募設置管理許可制度（Park-PFI制度）の活用により、地方公共団体の費用負担を軽減する。 Park - PFIの活用による地方公共団体の費用負担の軽減額（百万円） 地方公共団体が整備する場合の地方公共団体の費用負担額（百万円） - Park-PFI制度活用により事業者が整備した場合の地方公共団体の費用負担額（百万円）	0百万円	百万円	94百万円
2	中央公園の利用者数を増加させる。 中央公園広場の集客効果が高まり、利用者数が増加することから、都心の集客性が高まり、賑わいが創出される。 中央公園の1年間の利用者数	474万人/年	万人/年	600万人/年

備考等 個別施設計画を含む - 國土強靭化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況				
		一體的に実施することにより期待される効果											R04	R05	R06	R07	R08			
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	広島市	直接	広島市	-	-	官民連携型賑わい創出事業（中央公園）広島城三の丸	Park-PFIその他施設整備	広島市						603		-	
	A12-002	公園	一般	広島市	直接	広島市	-	-	官民連携型賑わい創出事業（中央公園）中央公園広場	Park-PFIその他施設整備	広島市						243		-	
												小計						846		
												合計						846		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	0	0	214		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	0	0	214		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	0	0	214		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

事前評価チェックシート

計画の名称：中央公園におけるPark - PFIを活用した新たなにぎわい拠点の創出

社会资本総合整備計画 参考図面

計画の名称	中央公園におけるPark-PFIを活用した新たなにぎわい拠点の創出
計画の期間	令和4年度～令和8年度（5年間）